

R4 開始

ながとし
長門市（山口県）～主な品目～
野菜（ブロッコリー 等）

実施体制

長門市未来農業創造協議会（長門市経済産業部、山口県農業協同組合長門統括本部、深川養鶏農業協同組合、長門大津地区農業法人連絡協議会、山口県長門農林水産事務所）

面積情報

有機農業取組面積：－ha 耕地面積に占める割合：－%



1 成果目標

有機農業の取組面積の拡大（有機JAS野菜） R3年度 0ha → R9年度 2ha

2 有機農業を拡大していく上での課題

有機農業等により生産される農産物は、コストに見合った価格で販売できないことを含め、農業経営として成り立ちにくいこと。

拡大をはばむ雑草の紹介

- ・イネ科雑草等
- 【対策】
- ・マルチ栽培により抑制

3 課題に対する取組のポイント・成果

有機苗の供給体制構築に向けた管理技術の実証、学校給食における有機農産物等の活用、消費への理解促進のためのイベント開催等

【取組による定量的な成果】

給食導入回数 R3：－回 → R5：5回

ポイントとなる技術

- ・ブロッコリー有機苗の適切な管理技術（底面給水装置での自動給水）や、品種・作型の組み合わせ等について実証



▲品種や栽培管理装置等の実証

4 主な取組内容

①生産

- ・地域への有機苗の供給体制構築に向けた、ブロッコリーの適切な品種や管理技術の実証（夏期・秋期・冬期）
- ・栽培管理体制（人員・装置等）の実証



▲ブロッコリーの育苗体系の実証

②消費

- ・学校給食における有機農産物の活用に向けた、献立の開発、子供や学校関係者を対象とした食育授業の実施
- ・有機農産物用の消費への理解促進のため生産者と消費者の交流イベント開催



▲オーガニック・キックフォーラム in ながと